


# 旭川物語 since 1998

～障がい者スポーツ振興とバリアフリーなまちづくり～  
長野1998パラリンピックからいまを振り返って  
2019.07 現在



旭川医科大学スポーツ医科学研究委員会  
旭川障がい者文化スポーツ振興支援会  
旭川障害者スポーツ協会  
道北地区障がい者スポーツ指導者協議会  
カムイ大雪バリアフリーツアーズセンター

# お気軽にマネてください。

この「パラスポーツ観光 旭川物語」は、旭川でパラスポーツに関わる仲間たちが、貪欲に先人から学び、取り組み続けた実録です。

教えてもらい、マネたことの公開版です。

同意と共感いただけましたら、お気軽にマネて繰り返してもらい、さらに、お知り合いの方々にも広めていただければ嬉しく思います。

より具体的な詳細は下記URL「車いす紅蓮隊ブログ」に2006年から記されてますのでご利用ください。

<http://kurumaisugurentai.net/>

そして、いつでもお気軽にお声がけください。。。。



## ■旭川物語 序章

※これより前も、三笠宮寛仁殿下との関わり、障がい者のスポーツ参加、特にスキーの普及に取り組んでいた。

・1998年長野パラリンピックでは、アイススレッジホッケーに永瀬、クロスカンリースキー知的障害クラスに鷹栖養護学校出身の安彦、篠原が出場。(安彦は銀、篠原は銅と、日本のパラリンピック史上初の10歳代のメダリストとなる。)

※中1から鷹栖養護学校で2人の担任だった今野征大は、彼らのスキー指導に情熱を注いでいた。



# ■旭川物語 序章 ～クロスカントリースキーの流れ～

- ・長野1998パラで取り組んだクロカンスキー指導を継続し、日本代表が旭川合宿する年末年始に合わせ障がい者クロスカントリースキーフェスタを継続して開催した。
- ・障がい者ノルディック日本チームを応援すべく旭川市民有志に呼びかけ、ソルトレイク2002、トリノ2006パラリンピック出場者の壮行を実施した。





## ■旭川物語 序章

---

※仲間たちの輪が広がり、内外のパラスリートをはじめてとする障がい者への理解が進行した。

この交流から街中にも、地域の車いす利用者が一緒に企画設計段階から参加したUD居酒屋がオープンする。

(もめんどき

旭川市3条6丁目昭和通)  
続けて開店した、グループ  
各店でも整備された。



## ■旭川障がい者スポーツ振興支援会のはじまり

---

そのころ、アジア代表としてトリノ2006パラリンピック出場を決めた旭川在住のアイススレッジホッケー日本代表メンバー永瀬充選手からパラリンピック代表メンバーには国等からの遠征費支援がないと聴き、障がい者スポーツを応援する気運が徐々に広がり始めた。

●2005年(平成17年)11月19～23日 地域異業種交流グループの呼びかけでこの日本代表選手を選抜する合宿を旭川へと招致・運営合宿の約一ヶ月前ながら、地元異業種交流企業、大学、福祉団体、ボランティアなどの連携で盛り上がり、最終日のエキシビジョンマッチには、1,000人超の観衆が大雪アリーナに集まり、声援を贈りました。

この時、お世辞かもしれないが、合宿招致・運営を共にサポートしてくれたアイスホッケー関係者から、「実業団のゲーム以上に賑わった」と聴かされた。



# ■旭川障がい者スポーツ振興支援会のはじまり

---

旭川から世界へ

トリノ2006パラリンピック出場を決めた永瀬充選手を応援

「異業種交流会」等で積極的にPR

一緒に応援する企業経営者らによって

「旭川障がい者スポーツ振興支援会」が立ち上がる

そして、そこに今野征大先生がこれまで取り組んだクロスカントリースキーの流れが当然のように加わる。

車いすテニスプレイヤー 二條実穂さん

車いすピアニスト 山崎理恵さん もここでの出会いから交流が始まった。

## ■障がい当事者の活動 車いす紅蓮隊のスタート

2006.04「旭川障がい者スポーツ振興支援会」が主催するトリノ2006パラリンピック写真展で展示会場担当スタッフとして参加





# 障害のある人と市民との交流



■ タウンウォッチング  
車いす紅蓮隊

06.06.25 旭川市買物公園  
AWC・旭川ウィンタークラシック  
で「訪れる仲間をもてなしたい」と  
街中の商店街で協力依頼を兼ね



～旭川と近隣で行われる

冬のユニバーサルスポーツを  
支援する取り組みです～

観光・コンベンションや

国際交流などの観点からも  
大変意義深く、

地域あげての開催を目指します。



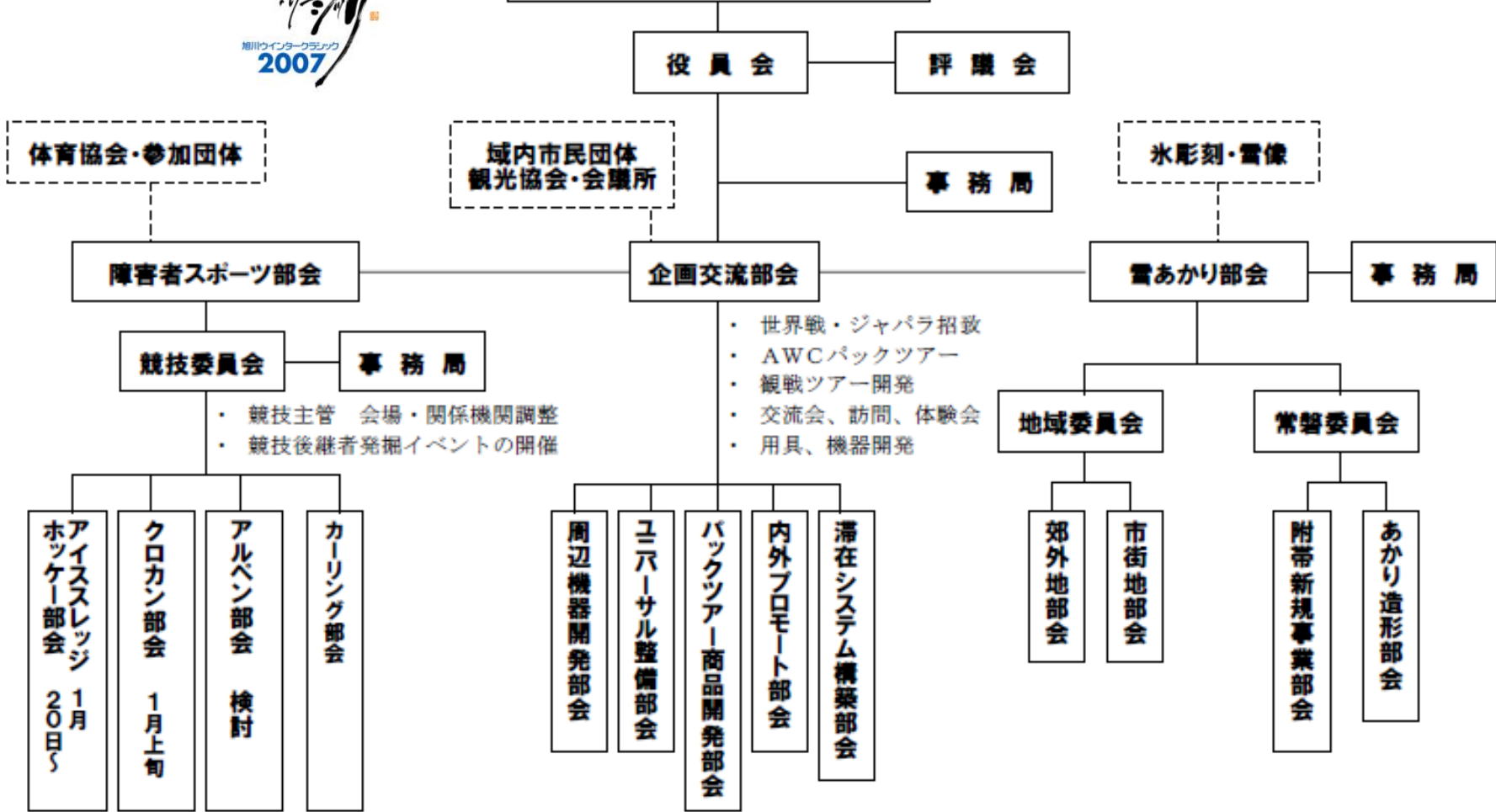




※ その一例として、あさひかわ雪あかりと連携して進めています。

# 旭川ウィンタークラシック AWC実行委員会

仮説 旭川ウィンタークラシック(AWC)



医療介護サポートシステム化  
既存施設、人材の活用

障害当事者プロデュースを旨  
域内タウンウォッチング・ユニバーサルサポート  
域内喚起プロモート・体験交流データベース構築

雪あかり  
地域バスツアー

体験交流館設置  
雪あかり情報館

# ■スポーツ大会・合宿の誘致と滞在交流型観光

---

- 障がい者スポーツ活動と地域づくり
- 滞在・交流型観光の受け入れ体制づくり

障がい者スポーツ交流を地域づくりの軸とすることで、その、交流を重ねるごとに、滞在・交流型観光受け入れで求められる対応ノウハウが蓄積され、より向上する。



# 2008 ジャパンパラリンピック 冬季競技大会を招致

[JPCオフィシャルパートナー] ヤフー株式

YAHOO!  
JA

世界トップスリーが参戦  
アイススレッジホッケー競技

開催日：平成20年1月22日(火)～26日(土)

会場：旭川大雪アリーナ

共催：日本アイススレッジホッケー協会

[問い合わせ] 財団法人日本障害者スポーツ協会 ジャパン  
TEL:03-5939-7021 FAX:03-5641-



2008 Paralympic Winter Sports  
ジャパンパラリンピック  
冬季競技大会 入場無料

[主催] 財団法人日本障害者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会  
[JPCオフィシャルパートナー] ヤフー株式会社 ヤフー株式会社 株式会社日本航空 読売新聞社 株式会社セガ 株式会社LoveRhythm  
YAHOO! JAL 読売新聞社 株式会社セガ 株式会社LoveRhythm

世界トップスリーが参戦  
アイススレッジホッケー競技  
開催日：平成20年1月22日(火)～26日(土)  
会場：旭川大雪アリーナ  
共催：日本アイススレッジホッケー協会

IPCコンチネンタルカップ  
アルペンスキー競技  
開催日：平成20年1月25日(月)～30日(木)  
会場：八尾尾瀬スキー場  
共催：日本障害者スキー連盟

クロスカントリースキー競技  
開催日：平成20年2月22日(金)～24日(日)  
会場：百鬼村 スノーハープ  
共催：日本障害者スキー連盟

[問い合わせ] 財団法人日本障害者スポーツ協会 ジャパンパラリンピック大会事務局 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2丁目14番9号 五層ビル5F  
TEL:03-5939-7021 FAX:03-5641-1213 http://www.jpad.or.jp/

# 2008 アイススレッジホッケー世界大会in旭川 中北浩仁理事長から学ぶ準備会を繰り返し開催





# 2008 アイススレッジホッケー世界大会in旭川 世界三強のカナダ、アメリカ、ノルウェーが参戦





# アイススレッジホッケー用に改修



選手席前のフェンス  
健全者用スクリーンの  
撤去・復旧変更を容易に

# 車椅子観客席の簡易設置



学校教壇の活用……



# ちびっ子アイススレッジホッケー体験



いつの間にか、  
大勢の大人も楽しそうに





# リフレッシュ休暇時の観光メニュー開発



# ■ バリアフリー観光の取り組み ～トリノ2006パラの余韻から～

平成18年(2006)度 経済産業省のサービス産業創出 支援事業を企画提案・受託

障害当事者自らがプロデュースする

「ユニバーサルな体験交流型旅行商品」の提案・提供  
コンソーシアム名「雪の中でもてなし隊・大雪」



雪の中でもてなし隊  
大雪  
DAISETSU

現在の位置: ホーム

お知らせ 事業概要 イベント案内 私たちのこと お問い合わせ

## 雪の中でもてなし隊・大雪(だいせつ)

雪の中でもてなし隊・大雪(だいせつ)は平成18年度 [経済産業省のサービス産業創出支援事業](#)の委託(内定)を受けて、障害当事者自らがプロデュースする「ユニバーサルな体験交流型旅行商品」の提案・提供について調査研究を進めています。

お知らせの記事

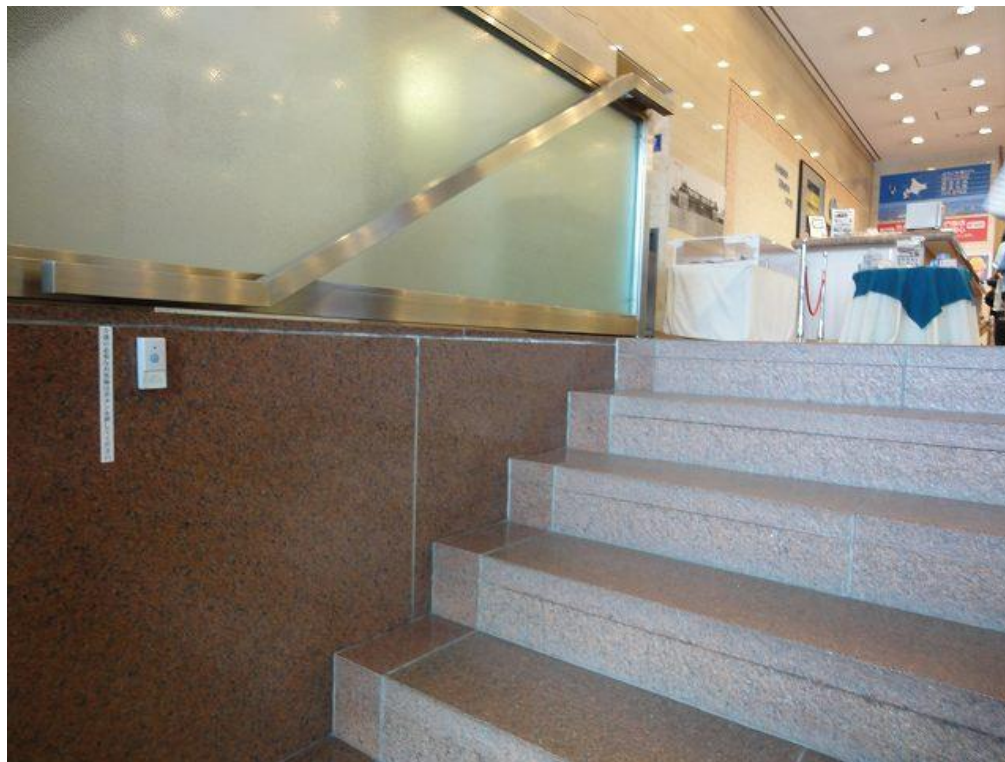
- 2月14日 更新 [トライアルツアー最終日！ありがとうございました](#)
- 2月13日 更新 [トライアルツアー第3弾 バスツアーレポート](#)

## ■ 滞在体験観光受け入れのためのホテル調査

---

- ①車いすユーザーは、「バリアフリールーム」でなければ使えないと思われていた。
- ②「車いすユーザーの対応は大変」というイメージがあった。

駅前の某ホテル入口の階段下にインタホーン設置を提案しました。





# ■ イベント仮設の身障者用トイレ・誰でもトイレ企画制作

- ①障がいへの対応と言っても、一人ひとりの障がい症状が違う。
- ②冬季屋外イベントで暖かいトイレがない。
- ③当事者目線を求められて設計から制作まで一緒に参加しました。  
制作後に、旭川屋、大雪さんろく祭り、あさひかわ雪あかりで活躍。





# ■体験メニューの調査・アクティビティ企画開発



スノーシュー



犬ぞり



シットスキー(クロスカントリー)

# ■雪道の移動が大変・・・対応用具の開発

介助用・日常用自走車いす・電動車いす

重心の位置、作りが大きく違い危険性も違う



前輪が段差や雪、砂利道にひっかかる。

## ■ 小さな段差でもつまづく





# ■快適AQUROの開発

---

快適AQURO 直径の1 / 3 超えの段差は支障

①車いす自走者は、ウィリーとって、前輪（キャストター）を浮かせて乗り越える技術あり

②介助車はキャストターの前に大きな車輪をつけて容易に移動（快適AQURO）





# ■開発した体験メニューでトライアルツアー実施

道外の障がい者スポーツの仲間たちが雪あそびを体験

企画開発した冬のバリアフリーアクティビティを体験

旭山動物園・あさひかわ雪あかり・旭川冬まつり

雪像づくり・風船キャンドルづくり・犬ぞり等々



# ■新たな出会いの場

---

道外の障がい者スポーツの仲間たち

トライアルツアーでは、  
障がい者スポーツに関わる方達に来ていただきました。  
車いすラグビー・車いすバスケット・車いすテニス など

トライアルツアーに参加した

車いすテニス日本代表コーチとの出会いがきっかけで

車いすテニスの二條実穂さんが「プロ選手としてパラリンピック出場」を目標に、旭川から新天地の横浜へ引越し。

# ■2005 異業種交流会での出会いがきっかけ

難病にかかり車いすテニスを行っていた山崎理恵さん

障がいを負う前は、郵船クルーズ「飛鳥」のプロピアニストとして活躍

異業種交流の出会いでそのことを知った旭川市の企業群がプロ再起の対応機器開発試作を申し出

踏めない足元のペダルを口で操作する「ピアノペダルアシスト装置」を試作して、再び2008年に、車いすピアニストとしてプロ活動を再開（開発機器の試演会としてリサイタルを開催）、全国各地および、韓国コンサートを経て、2010パラリンピック前年のバンクーバー決戦へと進出した。





# ■ 2009年 第2回国際障害者ピアノフェスティバル

## カナダ バンクーバー大会 金賞受賞



# ■バンクーバー2010パラリンピック

アイススレッジホッケー  
旭川から三選手出場  
永瀬・三澤・伊藤  
日本代表が銀メダル獲得





# ■バンクーバー2010パラリンピック

クロカンスキー日本代表 荒井  
監督(旭工高卒)を激励！

現地へ、ニッポンマンと

応援団を派遣





# カムイ大雪 だいせつ バリアフリーツアーセンター

旅のバリアフリー  
情報発信基地



「誰にもやさしいイベントを目指して」







# ■ 誰にもやさしいまちづくり

## ● 障がいの有無に関わらず、みんなが楽しめるイベントづくり





# ■ 利用しやすいように。





# ■ 広がる誰にもやさしいイベント

Recreation Boccia Championship Hokkaido in Asahikawa

**Recreation BOCCIA Championship 2019 HOKKAIDO IN ASAHIKAWA**

**旭川トヨタ 特別協賛**

## レク・ボッチャ全道大会 in 旭川 2019.6.16 SUN

受付/9:00～ 開会/10:00～ ウィルチエアージャタ (車いす玉入れ) デモンストレーション/12:00～  
旭川市リアルター夢りんご体育館 (旭川市総合体育館) 旭川市花咲町5丁目



主催 スポーツ交流で誰にもやさしい旭川を考える会 / 旭川市

協力 旭川パラスポーツ協議会 / 全日本玉入れ協会(AJTA)

旭川パラスポーツ協議会構成: 旭川医科大学スポーツ医学研究委員会・旭川障害者スポーツ協会  
道北地区障害者スポーツ指導者協議会・旭川障がい者文化スポーツ振興支援会・カムイ大雪山パラフリーツアーセンター

後援(予定)

北海道・(福)北海道社会福祉協議会・北海道ボッチャ協会・北海道障がい者スポーツ指導者協議会・旭川市教育委員会・上川町教育委員会  
(一社)旭川観光コンベンション協会・(公財)旭川市体育協会・総合型地域スポーツクラブ上川ネット・旭川商工会議所・(株)旭川振興公社  
(一社)旭川エルビーイング・コンソーシアム・旭川地方法務局・(福)旭川市社会福祉協議会・(福)名寄市社会福祉協議会・(福)東川町社会福祉協議会  
(福)上川町社会福祉協議会・(福)当麻町社会福祉協議会・(福)鹿野町社会福祉協議会 (限不詳)

申込受付  
100チーム  
先着順

43回 2回 車いすでアウトドアを楽しんじゃおう

# バリアフルキャンプ

in キトウシ森林公園

2019. 8.24 - 25 SUN

森遊び、生き物探し、火起こし、テント泊  
防災を意識した「バリアフルキャンプ」  
バリアだらけ!でも、工夫一つで誰もが  
楽しめる!できなくても何事にも挑戦だお!

場所: キトウシ森林公園家族旅行村  
森林体験研修センターおよび周辺  
(上川郡東川町西5号北4.4番地)

**参加・料会について**

- ★障がい者  
1泊2食キャンプ (夕食・朝食付き) 小学生以下の児童・・・1,000円  
★一般参加・中学生以上 (ボランティア・介助者)・・・2,500円
- ★障がい者  
8月24日(土)のみ 小学生以下の児童・・・500円  
(夕食付き) ★一般参加・中学生以上 (ボランティア・介助者)・・・1,000円

●体調体力に合わせた時間での参加は可能です。  
●途中参加の場合も保険加入の為、参加料をいただきます。

**持ち物・準備品**

- 服装 野外で汚れても良い服装、着替え等も準備ください。気温が下がる事も考え、長袖・長ズボンなどの防寒着や雨具等の準備をお願いします。
- 持ち物 宿泊予定の方は寝袋または毛布やタオルケットなどご用意ください。

お皿・箸など食器類は、再利用できるものを各自ご用意ください。

申込された方には、注意事項、その他持ち物・準備品を記載した「参加のしおり」を郵送いたします。

**体験予定スケジュール**

8月24日(土)	内容
13:00~13:30	集合・受付
13:30~13:45	開会・オリエンテーション
14:00~15:30	森の遊び体験
16:00~19:00	火起こし体験・焼肉
19:00~21:00	夜の森散歩・就寝

8月25日(日)	内容
~ 7:00	起床
7:00~ 8:00	朝食準備
8:00~ 9:00	朝食
9:00~10:30	テント撤収
10:30~11:00	閉会

天候により内容変更はご了承ください

**問合せ・申込先**

スポーツ交流で誰にもやさしい旭川を考える会  
カムイ大雪山パラフリーツアーセンター内

TEL 0166-38-8200  
FAX 0166-38-8211  
even-info  
@kamui-daitsetsu.org

イベント詳細  
QRコード

申込用紙  
車いす紅蓮旗プロジェクトで検索

主催: スポーツ交流で誰にもやさしい旭川を考える会 / 旭川市  
後援: 旭川市教育委員会

協力: 街東川振興公社 / NPO法人大雪山自然学校 / 街 COM 泉屋

旭川パラスポーツ協議会

旭川医科大学スポーツ医学研究委員会、旭川障がい者文化スポーツ振興支援会、道北地区障害者スポーツ指導者協議会、旭川市社会福祉協議会、カムイ大雪山パラフリーツアーセンター、スペシャルオリンピックス日本道北障がいプログラム

市民の企画提案による協働のまちづくり事業  
令和元年度採択事業



# ■ 広がる誰にもやさしいイベント





# ■ 広がるパラスポーツ

旭川パラスポーツチーム・レクリエーション・文化活動

紹介コーナー



車いすバスケットボール

**旭川リバーズ**

活動日：毎週火・金 18:00~21:00  
場 所：おびつた  
代表者：柏川 貴彦



ラジコン Minizレーサー

**RC 2 2 2**

活動日：年4回程度（不定期）  
場 所：主におびつた  
代表者：村田 仁記



ウィルチエアーラグビー

**神 威（かむい）**

活動日：毎週水 18:00~21:00  
場 所：おびつた  
代表者：矢島 勇作



ユニファイド ランニング・クロスカントリースキー

**9 9 9 AC 旭川**

活動日：毎週日 9:30~12:00  
場 所：夏、忠和公園/冬、富沢XCコース  
代表者：今野 征大



車いすテニス

**ACT（あくと）**

活動日：毎週木 18:00~21:00  
場 所：おびつた  
代表者：山崎 理恵



レクリエーションポッチャ

**RBC 0 0 0**

活動日：第1,3土 13:30~16:00  
場 所：おびつた  
代表者：田口 忠臣



車いすカーリング

**旭川キュード**

活動日：冬期 11月~3月（土日）  
場 所：妹背牛カーリングホール  
代表者：高橋 正樹



車いすピアニスト

**山崎 理恵**

旭川出身プロピアニスト。  
プロフィール詳細はHPを  
ご覧ください！→→→→



アダプテッドバスケットボール

**バスケ 5 5 5**

活動日：月1回程度  
場 所：おびつた  
代表者：小笠原 志朗



**誰にもやさしいイベント 一緒に楽しもう♪**

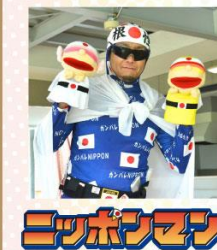
スポーツ交流で誰にもやさしい旭川を考える会では、旭川市、旭川パラスポーツ協議会と連携し、誰もが楽しめるイベントづくりを行っています！ぜひ一緒に参加や運営しませんか？



●バリアブルキャンプ ●トレッキング ●ウォーキング

スペシャルオリンピックス北海道（旭川プログラム）

スペシャルオリンピックス（SO）とは、知的発達障害のある人の自立や社会参加を目的として、日常的なスポーツプログラムや、成果の発表の場としての競技会を提供する国際的なスポーツ組織です。現在は陸上・クロスカントリースキー（999AC）バスケットボール（バスケ555）水泳のほか、ウィンタースポーツなど様々な競技を実施しています。



**ニッポンマン**

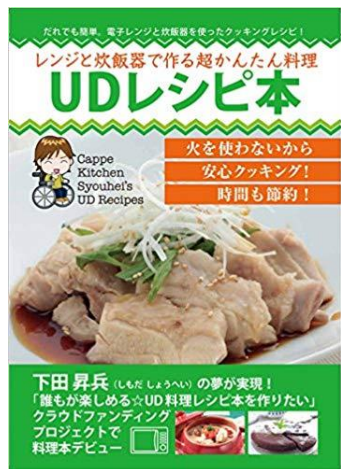
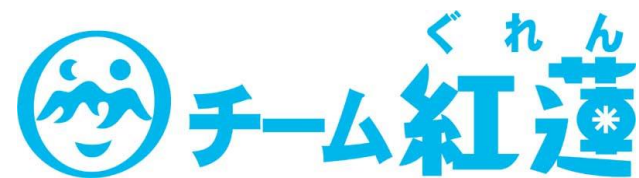
ニッポンマンが最初に目撃されたのは2008年、旭川の大雪アリーナ。大雪アリーナではまさに、パラアイスホッケーの世界交流大会が開かれていました。会場のみなを先導するように日本を応援する姿が目撃されていました。その日から、バンクーバーでも応援していたり、日本で開かれるパラ関係のワールドカップなどでは、大会に出場する全ての選手をその国の言語で応援するなど、応援方法を工夫しながら応援していました。ニッポンマンは、心の底から応援をして会場の皆さんの力をお借りし、選手に力を送ることができるように頑張る！と言っていました。パラリンピックサポートセンターのインスタグラムで、応援といえはこの方！と紹介もされていました。ニッポンマンはみんなの応援団！いよいよ2020は東京オリパラ！皆さんニッポンマンと一緒にパラスポーツを応援しましょう！！

**旭川パラスポーツ協議会** パラスポーツや文化活動などをサポートする「5つの団体」で発足された協議会

- ・旭川医科大学スポーツ医学研究委員会
- ・道北地区障がい者スポーツ指導者協議会
- ・旭川障害者スポーツ協会
- ・旭川障がい者文化スポーツ振興支援会
- ・カムイ大雪バリアフリーツアーズセンター
- ・スペシャルオリンピックス日本北海道旭川プログラム



# ■ 仲間の活躍



## ■旭川の情報を発信

---

先人が切り拓いてくれた土壌の元で、長野パラリンピック頃からこれまで活動を継続したことで旭川は、障がい者スポーツのサポートが熱いまちになってきました。

いまは、様々な団体が連携し、  
地域一体で滞在体験型の

「**パラスポーツ観光**」受入に取り組んでいます。





# 2015IPCクロカンスキーワールドカップ旭川大会 が遺(のこ)してくれたもの(レガシー)

私たちがIPCワールドカップ旭川大会の招致段階から明言し、  
実際に開催して達成したレガシー

- ①「地域の障がい当事者」による運営と競技への参加。
- ②「旭川医科大学」の  
クラシファイヤー(クラス分け資格)をはじめとする、  
「国際レベルの障害者スポーツサポート」体制拡充と連携強化
- ③合宿などの国際誘致につなげる  
「地域一体」の受け入れノウハウ獲得と体制構築

## はじめに

IPC クロスカントリースキー ワールドカップ旭川大会が 2015年2月13日(金)  
～19日(木) 旭川市神居町富沢 (富沢クロスカントリースキーコース) で開催。

IPC クロスカントリースキーワールドカップ旭川大会は、アジア開催初となり、  
日本スキースポーツの成長とパラスポーツ振興のため、スキーの魅力や素晴ら  
しさを多くの方々に実感して頂き、国際パラリンピック競技のアジアでの普及・  
貢献する大会を目指し運営、開催される事となりました。

更にパラスポーツの本大会をサポートするにあたって、開催地旭川として受  
け入れ体制の経験ができることは、この地に暮らす多くの方々の貴重な社会参  
加の機会に恵まれる事は大変大きな収穫となりました。

また、パラスポーツを通してアスリートの凄さを直接感じていただき、次世  
代の若い人たちにも大きな夢や目標を描いていただける様、願いを込めて…。



## 大会開催に向けての地元参加

IPC クロスカントリースキーワールドカップ旭川大会では世界のトップアスリートが集結し熱い戦いが繰り広げられますが、そこで1位・2位・3位の選手へ授与されるこの重要なメダルを地元制作で提供しようと「北海道雨竜高等養護学校」、「北海道美深高等養護学校」「社会福祉法人・旭川春光会」「就労継続支援事業所・永山友愛」に制作参加していただきました。

北海道雨竜高等養護学校の生活窯業科で金メダルと盾（塗装・仕上げ）を制作。北海道美深高等養護学校・窯業科では銀メダル・銅メダルを制作。社会福祉法人・旭川春光会さんは盾のベース木取り・溝加工・ダイレクトプリントを担当。就労継続支援事業所・永山友愛さんはメダルと盾の収納袋の制作。それぞれを作業行程ごとに連携し1位・2位・3位それぞれ120セットの制作をしていただきました。

## メダル制作風景





# Vボード制作





# 車いす陸上等他の競技から 冬のシットスキーにチャレンジ 国内で国際大会を開催するメリットとして







記念ピンバッジも制作



# 大活躍のボランティアスタッフ

ひと 2015

## ミリアム・レネ・ル・ブルトンさん

障害者スキーW杯旭川大会で写真を発信する

フランス南東部グルノーブルから、「アジア初のW杯でお手伝いを」と旭川にボランティアにやって来た。運動まひなどが起きる難病を抱え、つえをつきながら愛用の一眼レフを手に会場を取材している。

写真は交流サイト「フェイスブック」にある「旭川スキー連盟富沢クロスカントリースキー放送局」のページに、日本人スタッフと協力して掲載する。カメラ歴は10年。表彰式での笑顔など会場の人々の豊かな表情を生き生きと再現している。

パリで英語教師だった12年

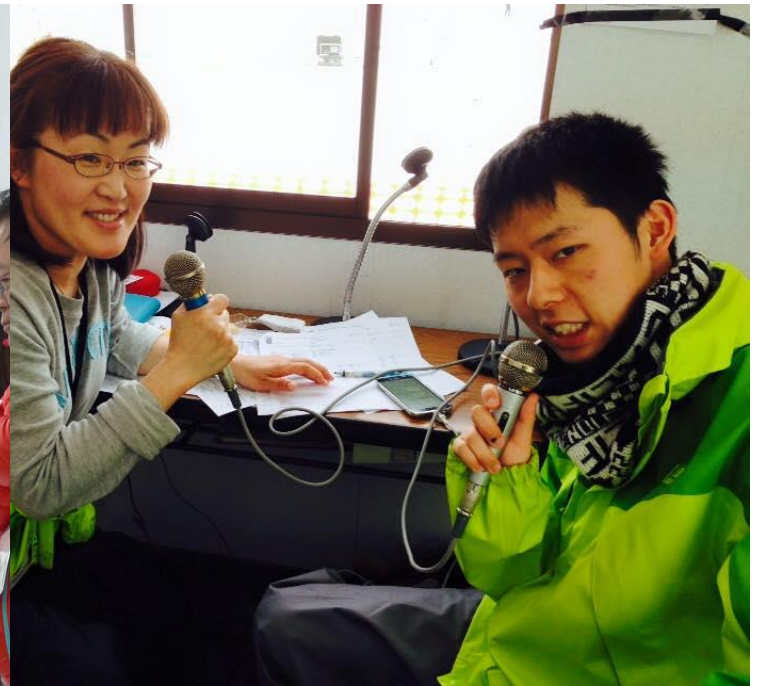


前、中枢神経の異常から筋肉が衰える多発性硬化症を発症。退職後、障害者スポーツについて知り、自ら売り込み、フランスパラリンピックチームのマネジャーに。2010年バンクーバー、14年ソチ大会に参加した。「選手たちは残された体の機能を生かし、努力で高度な技能に高めている。障害者スポーツは人間が持つ可能性の素晴らしさを教えてくれます」

今回は知人の日本人から大会について聞き、初来日。開幕前日の13日から競技場近くの研修施設に宿泊し会場を回っている。「旭川は本当に親切な人が多い。19日に大会が終わるのが惜しいですね」とほほ笑む。

障害者スポーツの課題は、障害者自身も含めてその存在があまり知られていないことだと訴える。「大会を1回限りで終わらせず、回数を重ねることで、取り組む障害者も支援者も増えていく」。53歳。(高橋毅)





雨竜高等養護学校、藤高校などからも大会運営に参加してもらいました



世代間交流の場として





地域の若者たちと共に  
様々な団体や個人が  
運営の応援に参加してくれました

地元はもとより、  
北海道内外からも駆けつ  
けてくれた応援団。





旭川大会は大成功！！

アジア初の障がい者クロカンスキーワールドカップですが、これまでの世界中の開催地と比較して、「旭川独特の取り組み」がたくさんありました。



終了後の報告会 レースの前走で参加した地元の高校生、若者たちも参加して、それぞれが報告し合って、交流を深めました。





# 旭川大会後の増える写真展 開催

IPCクロスカントリースキーワールドカップ旭川大会  
**「増える写真展」**  
2015年10月24日(土)  
~11月27日(金)  
時間:9:00~17:00  
10月24日・25日以外の土日は閉館しています  
場所:旭川合同庁舎 アトリウム内 (旭川市宮前1条3丁目3番15号)

2015年2月にアジア初の障がい者クロスカントリースキーのワールドカップが旭川市富沢クロスカントリーコースで開催されました。世界で活躍するアスリートが一同に集まり、熱いレースを繰り広げました。



クロスカントリースキーコースにて撮影した皆様の写真も募集しております。  
こちらまで送り下さい。担当五十嵐: igarashi-guren@sc-kamui.co.jp

主催:旭川障がい者文化スポーツ振興支援会  
後援:北海道財務局旭川財務所/北海道上川総合振興局/旭川市/旭川スキー連盟  
特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟クロスカントリースキー委員会  
協力:特定非営利活動法人カムイ大雪バリアフリー研究所/道北地区障害者スポーツ指導者協議会  
国立大学法人旭川医科大学スポーツ医科学研究委員会/カムイ大雪バリアフリーツアーズセンター/チーム紅蓮

【事務局】旭川障がい者文化スポーツ振興支援会  
特定非営利活動法人カムイ大雪バリアフリー研究所 気付 TEL:0166-38-8200 FAX:0166-38-8211





# その後の活動報告会



# 交流を活発化させる取組

## 第1回 旭川市障がい者文化スポーツのつどい



障がい者の文化・スポーツを通じた、新たな出会いと活動、発表の場

**とき** 2015年10月12日(祝)

受付開始: 9:00~ 9:00~17:00

**参加無料!!**

**ところ** 旭川市市民活動交流センター  
COCODE (ホール)



### スケジュール

スポーツ写真 文化活動展示 コーナーあります ここ旭川市だから できるスポーツや 文化のつどい	9:00~9:30	受付
	9:30~9:40	開会式
	9:45~10:15	「旭川の障害者スポーツの歩み」 「999ACの取り組み」 「RC222の活動について」 「レクスボについて」 「障害者スポーツの交流WEBについて」 「障がい当事者による情報発信」
	10:20~11:20	
	11:25~12:00	「IPCワールドカップの成果とこれからのについて」
	12:00~13:00	昼食休憩 VTRや展示などをご覧ください。 「永瀬充~今までの10年、これからの10年を思う。」
	13:00~13:30	
	13:35~14:35	「スペシャルオリンピックスについて」 「バスケット555活動を通して」 「かっぺキッチン、クラウドファンディングについて」 「介護保険領域における障がい者スポーツ」
	14:40~15:10	「旭川医科大学が掲げるパラスポーツの拠点化」
	15:20~16:20	パラカフェ(名刺交換、情報交流、用具の体験等) ※飲み物などは白紙様をご利用ください。
	16:30~17:00	提言~今後の取り組みや希望などに関するディスカッション
	17:00	閉会式

**主催:**「第1回旭川市障がい者文化スポーツのつどい実行委員会」

構成団体:旭川医科大学スポーツ医科学研究所/旭川障がい者スポーツ協会  
旭川市障がい者文化スポーツ振興委員会/道北地区障がい者スポーツ指導者協議会

**後援:**旭川市/旭川市教育委員会/公益財団法人北海道障害者スポーツ協会  
(予定)公益財団法人旭川市体育協会/NPO法人旭川障害者連絡協議会  
北海道アダプテッドスポーツ研究会

**協力:**日本障がい者クロスカントリースキー協会/999AC/バスケット555  
(予定)特定非営利活動法人カムイ大雪バリアフリー研究所

**問合せ先・申込先**

道北地区障害者スポーツ  
指導者協議会  
事務局 COM 泉屋

気軽にご参加ください!参加申込はこちら→

TEL/FAX 0166-54-6771  
メール nhcsid@yahoo.co.jp



# ■旭川の企業や市民団体で「合宿受け入れ」をサポート



ウィルチェアラグビー日本代表候補  
旭川強化合宿招致受け入れ  
旭川冬まつりと合体(AWC)





# ■旭川の企業や市民団体で「合宿受け入れ」をサポート







# 旭川医科大学の取り組み

旭川医科大学は地域と連携し、国際レベルのパラスポーツ支援体制を充実させ、地域のパラスポーツ活動や、国際的な合宿招致、競技大会をフォローします。

# スポーツ医科学研究委員会

2014年11月設立

目的 : スポーツ医科学研究の推進と社会貢献

スポーツ医科学研究 ・ 教育 ・ 普及 ・ 啓発

障がい者スポーツへの取り組み充実

その他スポーツ医科学に関すること



# 現場での選手サポート

IPC国際クラシファイアー資格医や、障がい者スポーツ医も多数存在し、支援体制の整備に取り組んでいます。

## 障がい者スポーツのサポート

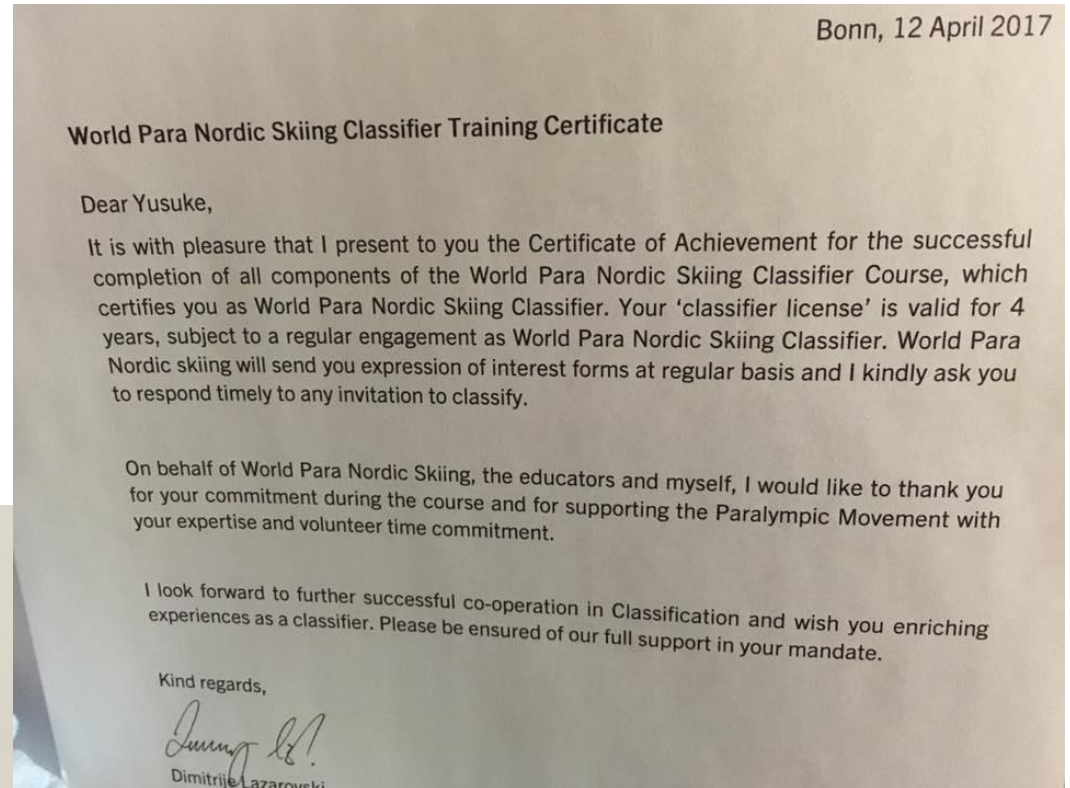
- ・車いすバスケットボール
- ・車いすフェンシング
- ・車いすカーリング
- ・パラノルディックスキー
- ・パラアイスホッケー
- ・車いすテニス ほか

国際競技大会サポート(大会ドクター ドーピング検査補助など)

競技団体サポート 全日本女子バレーボールチーム  
旭川実業高校女子バレーボール部  
旭川商業高校女子バレーボール部など

# 国際クラシファイアー資格取得 IPCパラノルディックスキー

佐々木 祐介  
所属 旭川医科大学



国際レベルの競技大会や合宿を  
招致し易くします。



# 雪が無い沖縄でも 次世代のスキーアスリートを養成



下肢障がい者の座位スキー  
そのトレーニングは視覚寒冷時  
だけでなく、雪の無い学館や場所が多いのです。  
だから、  
**沖縄**だって雪が無くても**スキー**ができる

日本ジュニアチームの  
夏合宿が相川で開催されています。

だから、雪の無い地からもパラスキーアスリートが  
育ちます。  
フルシーズン、国内外で使えるローラー  
シットスキーを使ってスラローム

**日本中どこでも、  
雪が無くてもスキーができる！**



そして、  
時には雪の上でも一緒に。

カムイ大 石川バリアフリーセンター

〒076-0286 北海道相川市豊島川町延正315番地2  
info@kamui-daisetsu.org  
TEL 0166-38-8200 FAX 0166-38-8211



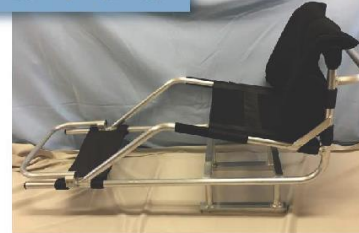
石川バリアフリーセンター

〒920-0002 石川県金沢市千木1丁目7番地  
ibarifuri@poppy.ocn.ne.jp  
TEL・FAX 076-255-9526

## クラスのみならず一緒に楽しもう！ 学校用シットスキー

学校用に使いやすく、強度があり、リーズナブルに設計をしました。  
様々な子供に合わせやすく、座面の長さ、足台の位置、背張り調整機構を標準装備。  
オプションの背クッションを利用すると、より体幹を安定させることが出来ます。  
クッションの取り付け方も簡単で、お子様の状態に合わせて、クッションをベタベタとマジックテープで張り付け  
作っています。お友達や先生が乗れるシットスキーもございますので、インクルーシブ教育の一環にもなります。

### 標準装備



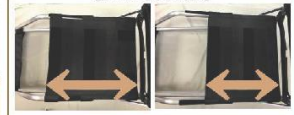
【足台の調整】



【背もたれの張り調整】



【座面の奥行調整】



【介助用ロープ】



### オプション



【背クッション5点セット】

背柱の左右差、前後差がある子  
供用、体幹パッドより動きやすい。



【4点ベルト】

緊張の強い子のための緩べ  
ルトです。



【体幹パッド】

腰筋が弱い子、緊張の強い  
子に必要です。



【介助用 持ち手】

介助者が後ろから押すことが  
できます。



【伸縮 両ベルト (120cm)】

弾力性があり、体を支えつ  
つも動きを妨げません。



# 雪が無い沖縄でも 次世代のスキーアスリートを養成2





フルシーズン シットスキー動画

# 雪が無い沖縄でも 次世代のスキーアスリートを養成3





# 2030共生社会実現に向けて 次世代の交流を推進



何度か繰り返して、雪上シーズンには笑顔で声を掛け合う仲間成長して欲しいと願ってます。

ローラーシットスキー部とクロカン  
スキー少年団の合同練習を開催





# 番外編

## ニッポンマン

## パラサポ乱入

